

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和2年度事業点検・評価調書

4-II-5

4-II-5

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備 II.ガイダンス機能・ガイド体制の充実	取組項目	見学ルートの作成・発信
事業(施策)名	5 見学モデルルートの構築	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28~R4	関連団体	県文化行政課、佐渡市観光振興課
事業概要	<p><b>【事業目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資産内における適切な見学ルート(モデルコース)の構築により、来訪者への各構成資産の適切な理解を促す。</li> </ul> <p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ①来訪者が理解しやすいストーリー作り ②ストーリーに合わせた見学ルートの整備 ③見学ルートに係る情報提供 を実施する。 また、運用開始後も来訪者ニーズに合わせて更新を検討する。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p><b>【R2年度計画】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 史跡整備基本計画等に基づき設定したモデルコースにおいて、解説や誘導サイン等の設置を進める。</li> <li>● 見学ルートの環境整備(草刈り・樹木伐採等)を行う。</li> </ul> <p><b>【R2年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● R2年度は国補助金の減額査定により予算が確保できず、サイン等は設置できなかった。</li> <li>● 見学ルートの環境整備(草刈り・樹木伐採等)を行った。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 来訪者が理解しやすいストーリー作りについては、推薦書(正本)に即した内容、かつ、ニーズに合わせて更新する必要がある。</li> <li>■ 見学ルートの整備については、構成資産が広範囲に分布し、見学ルートも長いことから、計画的に整備する必要がある。</li> <li>■ 見学ルートをより多くの方に利用してもらうため、各種広報媒体を利用し情報を発信する必要がある。</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 史跡整備基本計画に基づき、見学ルート上への解説・誘導サインの設置を進める。</li> <li>■ 見学ルートが安全で分かりやすい状態に保たれるよう、草刈り・樹木伐採などの整備を定期的・計画的に行う。</li> <li>■ 見学モデルルートを使った現地学習会やガイド研修会を、毎年2回以上実施し、モデルルートの利用促進に向けた取組みを進める。</li> </ul>		
事業評価	<p><b>【事業の達成度】</b></p> <p>[ a · b · c ]</p> <p><b>【事業実施の効果】</b></p> <p>[ a · b · c ]</p> <p><b>【総合評価】</b></p> <p>[ A · B · C ]</p> <p>◇ 見学モデルコースの内容を盛り込んだ史跡整備基本計画を策定したことにより、モデルコースの構築は完了している。概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られていることから、B評価とした。</p>		

- a:進んでいる。高い。  
b:概ね順調。概ね適切。  
c:遅れている。低い。

- A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。